

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 28 年 6 月分（11 月 30 日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	H28.6.13	中央制御室火報受信機 （火災発生個所等の情報を受信する設備）	中央制御室火報受信機において、二酸化炭素消火設備の起動信号を送る回路の異常を示す警報が発報し、即復旧する事象を確認した。調査を行ったところ、火報受信機の中継器に不具合が見られ、伝送異常が起きていたことから、当該中継器の取替えを行った。原因調査の結果、当該中継器に異常は確認されず、事象が再発しないことから、一過性の事象であると判断した。	処置済み	中 央 制 御 室
2	H28.6.13	液体廃棄物処理設備 （管理区域内で発生する液体の放射性廃棄物を処理する設備）	液体廃棄物処理設備の運転状態監視モニタ（以下、「監視モニタ」という）において、モニタ表示の一部が、廃液が移送中であるにもかかわらず、移送停止中となっていることを確認した。調査を行ったところ、配管の改造工事を実施した際、監視モニタ上の廃液の移送状態表示の修正が正しく行われていなかったことが判った。 <u>原因調査の結果、メーカーのプログラム改良による影響の認識が不足していたことにより本事象が発生した。このため、配管表示状態が正しく表示されるよう、計算機のプログラムの修正を実施し、復旧するとともに、メーカーの業務プロセス改善を指示した。</u>	<u>処置済み</u>	中 央 制 御 室

3	H28.6.22	換気空調補機非常用冷却水設備 (建屋内の空調設備に冷水(非放射性)を供給する設備)	換気空調補機非常用冷却水設備の冷凍機において、潤滑油圧力計の指示値と冷凍機付属のディスプレイ表示値が、同じ検出部で測定しているにもかかわらず、値に差があることを確認した。調査を行ったところ、冷凍機付属のディスプレイに値を入力する発信機の出力値の誤差が大きいことを確認した。 <u>当該事象発生の原因について、調査を実施したが、原因箇所を特定するには至らなかったことから、一過性の事象と判断し、計器の取替えを行い、復旧した。</u>	<u>処置済み</u>	原子炉 建屋
---	----------	--	---	-------------	-----------

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。